



平成20年 8月12日

各 位

会 社 名 E・Jホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 小谷 裕司
(コード番号 2153 東証第2部)
問合せ先 管理本部副本部長 浜野 正則
(TEL. 086-252-7520)

厚生年金基金脱退に伴う特別損失に関するお知らせ

当社の連結子会社であります日本技術開発株式会社（以下、日本技術開発という。）が加入しております「建設コンサルタンツ厚生年金基金（総合設立型）」（以下、「建コン基金」という。）の、平成20年9月11日開催予定の理事会および代議員会において脱退が承認される見込みであり、同じく当社の連結子会社である株式会社エイトコンサルタント（以下、エイトコンサルタントという。）が加入しております「全国測量業厚生年金基金（総合設立型）」（以下、「測量業基金」という。）に、平成20年10月1日付で編入される見込みであります。

この場合、脱退特別掛金の支払いに伴う特別損失が発生することが予想されますので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の内容

日本技術開発は、エイトコンサルタントと、平成21年6月1日（予定）を期日として建設コンサルタント事業を統合する予定であり、統合後の会社において異なる厚生年金基金に加入できないため、日本技術開発においては、「建コン基金」を脱退し、「測量業基金」に加入することを決議し手続きをいたしました。

平成20年9月11日開催予定の「建コン基金」の理事会および代議員会において、日本技術開発の脱退が承認された場合、同基金に対して脱退特別掛金として約2億90百万円の支払いが発生するものと予想しており、特別損失として計上する予定であります。

2. 今後の見通し

上記につきましては、平成20年7月15日付の「平成20年5月期 決算短信」の「3.21年5月期の連結業績予想」において、当該特別損失額の中に織り込んでおり、通期業績見通しには変更ありません。

以 上